

報告第一号

平成 29 年 度 事 業 報 告

I. 事業概観(基本方針)

平成 29 年度の当協会の事業は、十和田八幡平国立公園における十和田湖・奥入瀬・八甲田地区の優れた景観を保護するとともに、その利用の増進を図り、健全な発展に寄与するという目的に沿い関係機関等の指導をいただきつつ実施しました。

環境省が推進している満喫プロジェクトの一環として、魅力ある観光資源の再活用を勧めている F A Mトリップ（観光地の誘客促進のため旅行者やブロガー、メディアに現地視察していただくツアー）等のソフト面で誘客の施策が検討されていて、当協会も参加協力している。

また十和田湖ひめすブランド推進協議会に参画しており今年度の「十和田湖ひめす味紀行」イベントは9月9日から1ヵ月間開催し十和田市・小坂町の各参加店はひめすを使ったオリジナル料理を提供し高評価であった。

また、環境美化対策事業については、当地域から排出されるゴミの収集運搬業務を行っていますが、ゴミの分別収集の徹底に努めるべく啓蒙活動をしました。

公共施設等に係る受託業務については、トイレの施設清掃を主体に実施し、また十和田市から湖畔の市道除雪業務を受託して実施しました。

冬季の公共交通機関については、青森県・十和田市・弘前市の協力を得、冬物語イベント期間中に七戸十和田・八戸市・弘前市からのシャトルバスや臨時便の運行が行われた。

インターネット関係では、ホームページの更新や湖畔の状況を随時ブログで紹介し、リアルタイムな観光情報の提供をしました。

II. 事業内容

1. 運営事業

(1) 総会

平成 29 年度定時総会

開催日時 平成 29 年 5 月 30 日（火）午後 3 時 00 分

開催場所 十和田湖畔休屋 ホテル十和田荘 会議室

- | | |
|-----|------------------------------|
| 内 容 | 1. 平成 28 年度事業報告について |
| | 2. 平成 28 年度会計収支決算について |
| | 3. 平成 29 年度事業計画（案）について |
| | 4. 平成 29 年度会計収支予算（案）について |
| | 5. 平成 30 年度一般会計暫定収支予算（案）について |
| | 6. 理事の補充について |
| | 7. 定款の一部改正について |
| | 8. その他 |



総会 理事長挨拶



総会 来賓挨拶



総会 来賓挨拶



総会風景

(2) 理事会

① 平成 29 年度第 1 回理事会

開催日時 平成 29 年 5 月 30 日 (火) 午後 1 時 30 分～

開催場所 十和田湖畔休屋 ホテル十和田荘 会議室

- 内 容
1. (1) 平成 28 年度事業報告について
 - (2) 平成 28 年度会計収支決算について
 - (3) 平成 29 年度事業計画 (案) について
 - (4) 平成 29 年度会計収支予算 (案) について
 - (5) 平成 30 年度一般会計暫定収支予算 (案) について
 - (6) 理事の補充について
 - (7) 定款の一部改正について
 - (8) その他
 2. その他

② 平成 29 第 2 回理事会

開催日時 平成 29 年 5 月 30 日 (火) 午後 4 時 30 分～

開催場所 十和田湖畔休屋 ホテル十和田荘 会議室

- 内 容
1. (1) 常務理事の選定について
 - (2) 役員等の報酬及び費用弁済に関する規定について
 - (3) 嘱託職員の報酬及び通勤手当に関する規程について
 2. その他

③ 平成 29 年度第 3 回理事会

開催日時 平成 29 年 6 月 24 日（土）午前 10 時～

開催場所 十和田湖総合案内所 二階会議室

内 容 1. （1）第 52 回十和田湖湖水まつりについて
（2）公園協会への会費未納について
（3）公園協会への負担金未納について
2. その他

④ 平成 29 年度第 4 回理事会

開催日時 平成 29 年 9 月 16 日（土）午前 10 時～

開催場所 十和田湖総合案内所 二階会議室

内 容 1. （1）債権整理について（2 件）
（2）第 52 回十和田湖湖水まつり中間報告について
2. その他

⑤ 平成 29 年度第 5 回理事会

開催日時 平成 29 年 11 月 7 日（火）午後 1 時～

開催場所 十和田湖総合案内所 二階会議室

内 容 1. （1）第 52 回十和田湖湖水まつり実績報告について
（2）十和田湖冬物語 2018 に係る活性化について
2. その他

⑥ 平成 29 年度第 6 回理事会

開催日時 平成 30 年 2 月 27 日（火）午前 10 時 30 分～

開催場所 十和田湖総合案内所 二階会議室

内 容 1. （1）十和田湖冬物語 2018 経過報告について
（2）日本版DMOの形成・確立の必要性について
2. その他

（3）部会

各部会ではそれぞれで活動に取り組んでおり、そのための会議打合せ等を随時実施しています。

(4) 会員数の状況

(平成 30 年 3 月 31 日現在)

		平成 28 年度末	増	減	平成 29 年度末
正会員	個人	2 5	0	1	2 4
	法人	3 2	0	0	3 2
賛助会員		1	0	0	1
特別会員		7	0	0	7
計		6 5	0	1	6 4

2. 美化清掃事業

観光客等による投棄ゴミ、公園施設等から生ずるゴミ及び事業所や住民からのゴミなど、十和田八幡平国立公園内から発生するゴミを一括効率的に収集運搬処理をしています。

また、地域内で発生したゴミ処理は地域内で処分しなければならないことから、当地域のゴミ運搬先は、十和田地域広域事務組合十和田清掃工場、鹿角広域行政組合処理場、青森市熊沢清掃工場の 3 ヶ所となっています。

十和田市から資源ごみの分別について指導を受け、資源ごみとして空き缶（スチール、アルミ）、紙（紙パック、段ボール、新聞、雑誌チラシ、紙類）びん、プラスチック（ペットボトル、その他のプラスチック）を分別し収集運搬処理している、青森市と小坂町についても同様に分別処理しています。

(1) 家庭ゴミ

十和田市官内の十和田湖畔地域住民から排出される家庭ゴミについては、休屋（95 世帯、196 人）、宇樽部（42 世帯、94 人）の 10 箇所の集積場から収集運搬処理しました。

※世帯数は平成 30 年 3 月現在

(2) 事業系ゴミ

十和田湖畔（休屋 44 施設、宇樽部 3 施設、子ノ口 4 施設、休平 7 施設、生出 1 施設、鉛山 1 施設、大川岱 5 施設）の 65 施設、八甲田地区 14 施設のホテル・商店等から排出された事業系ゴミの収集運搬をしました。

(3) 湖畔清掃、ボランティア清掃

休屋町内会、休平自治会、十和田湖商工会等の協力により湖畔清掃活動を 6 回実施しました。

またボランティアによる十和田湖・奥入瀬周辺での清掃は当協会では把握した数は 19 団体 549 名でした。

(4) ゴミ処理実績

ゴミ処理実績表

平成 30 年 3 月現在、(単位:トン)

項目 年		平成 26 年度			平成 27 年度			平成 28 年度			平成 29 年度		
地区		可燃	不燃	計	可燃	不燃	計	可燃	不燃	計	可燃	不燃	計
青森	十和田	206	71	277	185	69	254	179	67	246	190	90	280
	八甲田	84	7	91	93	8	101	88	5	93	84	6	90
秋 田		95	15	110	88	15	103	88	18	106	89	20	109
計		385	93	478	366	92	458	355	90	445	363	116	479



湖畔清掃



湖底清掃 (ダイバー)



公園清掃作業 (不法投棄)



公園清掃作業 (園地整備)

3. 公園施設維持事業

環境省や県などが整備管理している国立公園園地の清掃や公衆トイレの清掃など公園施設の維持業務を受託し、美化清掃事業と一体的に行い公園施設の快適な利用を図りました。

また、十和田湖畔地区（休屋、宇樽部）の市道の除雪作業業務を十和田市から受託し、実施しました。

(1) 公園清掃区域

青森県 休屋・瞰湖台・宇樽部・子ノ口・銚子大滝・御鼻部・滝ノ沢・焼山・蔦温泉・
谷地温泉・猿倉温泉・睡蓮沼・酸ヶ湯・深沢園地・銅像茶屋・萱野・田代平
秋田県 休平・生出・発荷峠・大川岱

(2) 公衆トイレの清掃

環境省 酸ヶ湯温泉前・酸ヶ湯駐車場
青森県 休屋案内所・瞰湖台・宇樽部・子ノ口・御鼻部山・玉簾・黄瀬・猿倉温泉・
睡蓮沼・萱野南・萱野北・田代平・八甲田大岳・仙人岱避難小屋
秋田県 休平・発荷峠第一・発荷峠第二
十和田市 やすらぎ駐車帯施設清掃、宇樽部地区環境施設清掃
十和田湖ふるさと活性化公社 奥入瀬溪流館駐車場トイレ



公園清掃（八甲田）



施設清掃（酸ヶ湯）

(3) 除雪業務

市道除雪（十和田市より休屋と宇樽部の十和田湖畔地区の委託業務を受け、休屋地域：出動 35 回、宇樽部地域：出動 34 回実施）

施設除雪（十和田湖小・中学校：出動 29 回、十和田湖保育園：出動 32 回、水道課：出動 1 回、
十和田湖診療所：出動 29 回、 冬物語会場、 浄化センター第 2・第 3 ポンプ



除雪委託事業（生活道路）



除雪委託事業（市道除雪）

4. 観光推進事業

観光推進事業については、関係機関や関係団体との連携を図り、観光や自然の情報収集、情報交換により観光振興を推進しました。また湖水まつり・ひめます感謝祭・冬物語などのイベントをそれぞれ実行委員会を組織して実施しました。

(1) 観光客の入込み数等

*1：青森県観光統計概要による

(単位：千人)

	十和田湖 入込数	十和田湖遊覧船 乗船者数	湖水まつり	国境祭り	十和田湖 冬物語	eco シーン	ひめます 祭り
平成 21 年	*1 2,555	215	44	71	241		
平成 22 年	*1 2,340	204	80	61	280		4.6
平成 23 年	*1 1,614	131	64		214	2.5	10.0
平成 24 年	*1 1,992	154	40		200		3.7
平成 25 年	*1 1,819	146	48		204		1.3
平成 26 年	*1 1,920	137	30		209		2.1
平成 27 年	*1 2,005	124	23		204		
平成 28 年	*1 2,070	114	24		241		
平成 29 年	未発表	119	25		235		

(2) 県境交付金事業（十和田市・小坂町）

- ・ 美しい十和田湖エコエリア発信事業
(ボランティアによる湖畔清掃、ダイバーによる湖底清掃等を実施)

5. その他の事業

(1) 十和田湖ひめますブランディング事業

- ・ 十和田湖ひめます味紀行開催
- ・ ひめますメニューブラッシュアップ
- ・ モニタリング調査実施
- ・ ひめます認証店マップ作成

(2) 第 30 回十和田湖の四季写真コンテスト

表彰式平成 30 年 2 月 24 日

入賞作品展示：30 年 2 月 24 日～3 月 27 日迄 於 十和田ビジターセンター

応募総数：274 点

審査員：和田光弘 氏

(3) 十和田湖の水辺環境改善活動の推進

青森・秋田両県が策定した「十和田湖水質・生態系改善行動指針」を受けて協会としてもこれらの活動に協力するとともに、平成 13 年度に発足した地元各種団体による「十和田湖水質改善推進協議会」の活動の推進に協力しております。

その他

(1) 定例祭等事業

	行 事 名	期 間	内 容 等
①	第 52 回十和田湖湖水まつり	平成 29 年 7 月 15 日～16 日	開会、花火、よさこい、バルーンアート ランタン、エネルギー情報ブース カヌー体験、ハートを探せ ① + ② で¥4,766,521
②	みなとオアシス十和田湖	平成 29 年 7 月 17 日	「みなとオアシス十和田湖」認定 6 周年 “記念クルージング” 40 名参加
③	奥入瀬溪流エコロードフェスタ (マイカー規制)	平成 29 年 10 月 26 日～29 日 (4 日間連続)	(奥入瀬溪流マイカー規制) ¥999,531
④	第 20 回十和田湖冬物語 2018	平成 30 年 2 月 2 日から 同年 30 年 2 月 24 日まで	開会式、津軽三味線ライブ、冬花火、ス ノーランプ、乙女の像ライトアップ、ゆ きあかり横丁、足湯、ウインターバー、 かまくら Bar、ムービングライト、イルミ ネーション、 ¥19,089,032



7/15 湖水まつり：湖畔散策ガイド



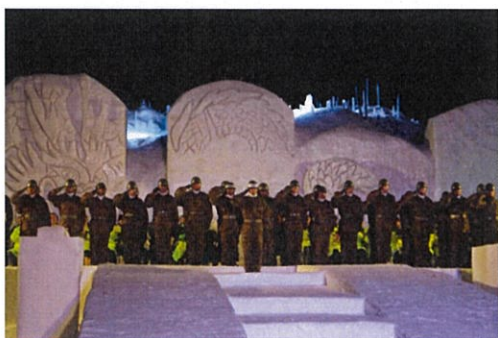
7/15 バルーンアート体験



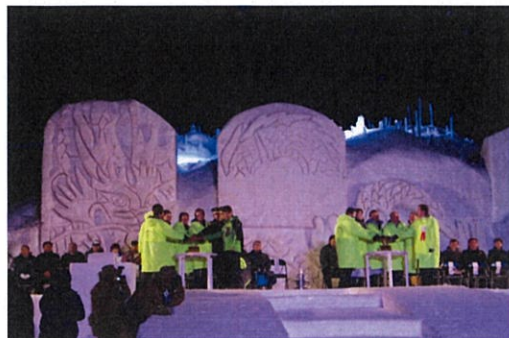
7/15 湖水まつり 花火打ち揚げ



7/15 湖水まつり ランタン作り



冬物語 自衛隊雪像制作部隊



冬物語 オープニングセレモニー点灯式



冬物語 花火



冬物語 写真撮影スポット



ゆきあかり横丁



ステージイベント なまはげ太鼓